

「ふれあいの里山」復活大作戦



日時	2015年5月9日(土) 9時00分～12時00分		
場所	金ヶ崎公園		
参加者	市民自然図鑑案内人(足立先生)/1名 エコウイング会員/4名、団体会員(明石高専)/2名、事務局/2名		計 9名

● 午前

今日は、朝からひと雨降って曇り空のあいにくの天気でしたが、朝9時に9名のメンバーが集まりました。会議室で朝9時にミーティングの後、参加者全員で「あかし市民自然図鑑／昆虫編」の本調査のため、公園内のコースを巡りました。

あいにくの曇りがちの天候のため、チョウやトンボのなかまなどはあまり姿を見せてくれませんでした。ハチやアブ、カメムシ、テントウムシなどの昆虫を色々と観察できました。シャクガのなかまなどの幼虫も、たくさんいました。予定通りに、12時前に観察会を終えました。

● 午後

天候があまり思わしくなく、参加者の中に風邪気味のメンバーもいたため、午後の里山整備の作業は中止することにして、会議室で昼食の後に解散しました。

昆虫観察の様子



- 次回の活動は、6月6日(土)の朝9時から、午前中は市民自然図鑑の昆虫観察、午後は里山整備活動の予定です。いつもの第1土曜日の活動に戻ります。たくさんの皆様のご参加をお待ちしています。

MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その1)

今日の観察会で撮影した昆虫などを紹介します。チョウやトンボのなかまがあまり見られなかったのが残念です。

ヒメバチのなかま



トガリヒメバチ



チュウレンジバチ



ヒラタアブのなかま



ニッポンヒゲナガハナバチ(♀)



カタコハナバチのなかま



ホソヒラタアブ



ヒゲナガヤセバエ



クロオビハチバエ



アブラムシに集まるアリの群れ



MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その2)

マルカメムシ



オオホシカメムシ



クサギカメムシ



セボシジョウカイ



コアオハナムグリ



ナミテントウ



ベッコウガガンボ



ヨコバイのなかま



ウンカのなかまの幼虫



シャクガのなかまの幼虫-1



シャクガのなかまの幼虫-2



マイマイガの幼虫-3



幼虫-4



ヨトウガのなかまの幼虫-5



MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その3)

フクラスズメの幼虫？



ミノガのなかまの幼虫(ミノムシ) オトシブミの揺籃と手前はトビモンオオエダシヤク



今日の金ヶ崎公園では、キビタキの美しい声が聞こえていましたが、残念ながら写真には撮れませんでした。写真に撮れたのは、エナガやハクセキレイ、コゲラ、ヒヨドリ、ホオジロとふもとの池のカルガモでした。特にエナガは群れを作って木々を飛び回り一つの枝に数羽が押し合うように止まっている姿も見られました。

昆虫の観察中に、アマガエルの姿も見つけました。

エナガ



コゲラ



4羽のエナガが集まっています



ヒヨドリ



ハクセキレイ



ホオジロ



ふもとの池のカルガモ



アマガエル



MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その4)

植物では、ハコネウツギやキツネノマゴ、アカバナユウゲショウ、ユキノシタ、ヤマボウシ、スイレン、コウホネなどが咲いていました。モチツツジもまだ咲き残っていました。また、ヘビイチゴが赤い実をつけていました。

ハコネウツギ



キツネノマゴ



アカバナユウゲショウ



ユキノシタ



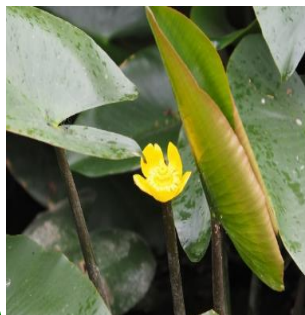
ヤマボウシ



スイレン



コウホネ



モチツツジ



ヘビイチゴ

